

# 文字入力のしかた

## 1 入力したい文字の種類を選ぶ



- **かな** : ひらがな/漢字
- **カタカナ** : カタカナ
- **英数字** : 英字/数字
- **数記号** : 数字/記号

## 2 文字を入力する(右記)



- **スペース** : スペースを入力
- **< >** : カーソルを移動
- **修正** : 1文字削除

## 3 文字入力が終わったら完了を選ぶ



### お知らせ

- 入力できる字数は、項目によって異なります。詳しくは、各項目の説明をご覧ください。
- 入力できる文字の種類は、機能によって異なります。  
例: 名称検索(P.52)で入力できるのは、「ひらがな」のみです。
- デジタルTVの文字入力のしかたについて  
・基本的な入力方法は上記と同じです。  
・漢字は入力できません。

## ひらがな/漢字を入力する



- **無変換** : ひらがなのまま、変換されない状態で入力されます。
- **変換** : 入力した文字が漢字に変換されます。(下記)

### 漢字に変換する

#### 候補から変換する文字を選ぶ

- **< >** : 変換する範囲を変える
- **全確定** : 全ての変換を完了する

## カタカナを入力する



- **半角/全角** : 半角・全角の切換  
・ **半角** を選ぶと、**全角** が表示されます。

## 英字/数字を入力する



- **半角/全角** : 半角・全角の切換  
・ **半角** を選ぶと、**全角** が表示されます。
- **大文字/小文字** : 大文字・小文字の切換  
・ **大文字** を選ぶと、**小文字** が表示されます。

## 数字/記号を入力する



- **半角/全角** : 半角・全角の切換  
・ **半角** を選ぶと、**全角** が表示されます。
- **△ ▽** : ページ切換

# お手入れ

## 本体・液晶画面のお手入れ

- 本体は、電源を切り、乾いた柔らかい布で拭いてください。
- 液晶画面は、市販のクリーニングクロスで拭いてください。
- ベンジンやシンナー類、マニキュア除去液、アルコール類などは、使用しないでください。(ケースや塗装が変質するおそれがあります)
- 化学ぞうきんは、注意書きに従って、お使いください。

## ピックアップレンズについて

長期間使用すると、空気中やディスクに積もった細かいほこり、またはゴミが付着し、汚れてしまいます。

● ディスクの読み込みがよくない場合には、まず、ディスクの汚れを確認してください。

● それでもよくならない場合は、レンズの交換修理が必要です。お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」にご相談ください。保証期間後の修理は、有償です。

### 汚れを防ぐために

ディスクを使用する前など、ときどきディスクの表面のほこりやゴミ、指紋などを取り除いてください。

- ディスクを使用しないときは、必ずケースに入れて保管してください。

### お願い

- 市販のレンズクリーナーディスクは、レンズに損傷を与え、故障の原因となりますので使用しないでください。

# ディスクの取り扱い

## ■ 持ちかた

記録面に触れないように持つ



## ■ ディスクが汚れたら

水を含ませた柔らかい布で拭いたあと、乾いた布で拭く



内側から外側へ拭く

- 回転する方向に拭かないでください。
- ベンジンやシンナー、レコードクリーナー、静電防止剤を使用しないでください。

## 長時間使用しないときは

- 必ず本機から取り出してください。
- ゴミなどの汚れやキズ・そりなどを避けるため、必ずケースに入れて保管してください。

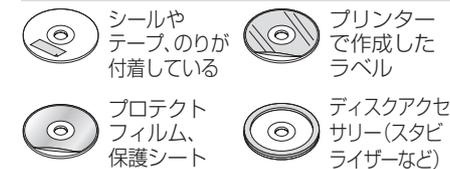
## 次のような場所に置かないでください

- 長時間直射日光のあたる場所(車のシート、ダッシュボードの上など)
- 暖房器具の熱が直接あたる場所
- 湿気やゴミ・ほこりの多い場所
- 腐食性のある外気に触れる場所
- 強い静電気・電氣的ノイズの発生しやすい場所

## 下記のようなディスクは使用しないでください

本機の内部で引っ掛かるなどして、ディスクの破損や本機の故障の原因となります。

### ラベルなどを貼り付けたディスク



### 破損・変形したディスク



### 透明なディスク



### 円形以外の特殊な形状のディスク

